

【区分「ウ」 境界型糖尿病が疑われる際の対応】

健診結果

- ①空腹時血糖または随時血糖100mg/dl以上126mg/dl未満、または HbA1c 5.6%以上6.5%未満
- ②メタボリックシンドロームの構成因子(腹囲の基準値超過、脂質異常、高血圧)のいずれかを有する

①のみ

<情報提供>

- ・郵送での結果送付、集団での結果説明、個別での情報提供等対象に合った方法を選択(濃淡をつけることも可)
- ・市町村や保険者で行う健康教育や集団指導等の活用も考慮する

ー情報提供のポイントー

- ・糖尿病予備群に該当しており、生活習慣改善が将来の発症予防につながる
- ・生活習慣改善の方法(食事方法、運動等)
- ・検査値の見方
- ・経年的に健診を受診することの重要性

①かつ②

<精査のため医療機関へ受診勧奨>

<医療機関での精査>

- ・糖尿病に係る医療的介入の要・不要を判断するため精査を行う。
例) 75gOGTT

要

<治療>

糖尿病に係る医療的介入

不要

<情報提供>

- ・健診実施医療機関にかかりつけ患者が健診結果を持参した場合を想定
- ・医学的介入が不要な場合も予防的観点から継続した健診受診や生活習慣改善の必要性を説明
- ・医療機関での説明が困難な場合や本人の理解が乏しく、生活習慣の乱れが著明な場合など地域関係機関と連携が必要な場合は、地域関係機関と情報共有の上、対応する

ー情報提供のポイントー

- ・糖尿病予備群に該当しており、生活習慣改善が将来の発症予防につながる
- ・生活習慣改善の方法(食事方法、運動等)
- ・検査値の見方
- ・経年的に健診を受診することの重要性

■ : かかりつけ医、専門医

■ : 保険者等